

MORI MORI PRESS



モリモリアプレス

www.morita-toshikazu.com

森田としかず 検索 moritter 森田のつぶやき mori_morita 発行/埼玉県議会自民党議員団



tel.048-530-6001

森田としかず事務所 (通称:モリモリオフィス) 〒360-0831 熊谷市久保島1003-2 fax.048-530-6002

討議資料



県政報告 埼玉県議会議員 森田としかずニュースレター

埼玉県の 平成24年度 予算特集

安心・安全を 確かなものに!!



昨年の東日本大震災によって、私たちの周りには多くの不安材料があることがわかりました。「想定外」を「想定内」としてとらえ直し、明らかになった弱点を一つ一つ克服していきます。以下、平成24年度の主な事業について、お知らせします。

災害への備え

防災ヘリ3機体制へ

2機あった県の防災ヘリは秩父山中での事故により1機を失い、1機だけの運用を行ってきました。今般、県は1機を追加購入し、また消防庁から1機の無償貸与を受けられる見込みとなり、合計で3機の体制となります。夜間はドクターヘリの運行にも従事し、皆様の「万が一」に備えます。



あらかわ3



消防庁貸与機

帰宅困難者対策の強化

東日本大震災では、多くの方が駅周辺に滞留しました。こうした帰宅困難者に対応するため、主要駅に官民連携の協議会を設置します。県、市、鉄道事業者、警察、消防などが協力し、迅速な対応をするための連絡体制を整えます。



震災直後のスーパーアリーナ

緊急避難道路の確保

大災害時、歩いて帰宅する方が多数発生します。長距離の移動を余儀なくされる方々を支援するために、夜間の停電に備えたソーラー式の照明や、主な目的地までの距離や現在地がわかる距離標を整備します。



距離標

医療・福祉の充実

健康長寿モデルの構築

医療保険の支出が少ない小鹿野町を調査研究し、その成果を埼玉モデルとして他地域に展開していきます。

医学部生への奨学金を創設

医学部生に対する月額20万円の奨学金を創設します。県内医療機関に9年以上勤務した場合には返還を免除します。

医学部設置について検討

県が自前で医師を養成することも選択肢の一つです。県立大学などに医学部を設置する可能性について調査します。



県立大学への設置も視野に

自然エネルギーの活用

エコタウンプロジェクト

自然エネルギーを中心とした創エネと徹底した省エネを市町村や企業など、地域全体で取り組むエコタウンプロジェクトを進めます。昨年度募集した候補の中から3市町を指定し、エネルギーの地産地消を具体化します。



エコタウン(イメージ) ※県白書より

電力自活住宅への補助

太陽光発電による創エネとLED照明による省エネの両方に取り組む住宅への補助を行います。発電容量4kW以上で10万円、4kW未満で5万円を補助します。

太陽光発電の普及を支援

市町村や団体が一括発注して価格を下げる取り組みを支援します。また、太陽光パネルを設置して市民協同発電に取り組む団体を支援します。



浄水場にソーラーパネルを設置します

どうなる? どうする?

テクノグリーン用地、どう活かす?

今年度、長年の懸案であったテクノグリーン用地の活用に向けて950万円の調査費が計上されました。この土地、中心市街地の拠点として、どう活かすべきとお考えになりますか…?



昨年オープンした東部地区の拠点施設

ご意見 募集中!!

どうなる? どうする? 「テクノグリーン用地、どう活かす?」裏面下記載の事務所宛にメール・FAX・ハガキにて「テクノグリーン用地」までお送りください!!

森田の 森森づくり Morita no Morizukuri

目指せ1人1本!! これまでに280万本を達成!!

719万県民1人1本の植樹を目指して、今年度も引き続き森づくりの事業が行われます。この3年間、1年間に100万本という目標をクリアしてきています。今年度は、県の地域機関や公園などの身近な緑化を重点的に行います。熊谷では、県地方庁舎やスポーツ文化公園にて植樹を行う予定です。



2/4 野鳥の森公園の河川敷での植樹

植樹カウンター稼働中!! 埼玉県植樹カウンター 2,835,894 2009年4月から2012年1月31日までの植樹本数